

第2次春日部市子ども読書活動推進計画進捗状況調査(令和7年度)

別紙1

実施状況欄
1 順調
2 概ね順調
3 やや遅れている
4 遅れている
5 未実施

1 【施策1】家庭における読書活動推進

(1)読書に親しむきっかけづくり

具体的取組		取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
①	ブックスタート事業	10か月児健康診査に訪れた乳児と保護者を対象に、絵本の配付とブックスタートボランティアによる絵本の読み聞かせを行います。また、ボランティアに対する研修を継続して実施します。	継続	7	1	令和7年度は、10か月児健康診査の受診者およびその保護者を対象とした絵本の配布事業を実施し、あわせて令和6年度より再開した研修会を継続して実施いたしました。 令和8年度も、関係課と連携し、絵本の配付を行います。また、絵本の読み聞かせや研修についても引き続き実施を予定しており、業務を円滑に進めていくよう努めます。	こども育成課
		第1次計画期間中に出版された本を中心にした赤ちゃん絵本を周知します。	拡充	7	1	令和7年度は、春日部市DX推進計画に基づくペーパーレス化を図り、令和6年度まで配付していた4種類の情報をQRコードを活用し1つのちらし「図書館は子育てを応援しています」にまとめました。 令和8年度は、第1次計画期間中に出版された本を中心にした赤ちゃん絵本の中から、とくに保護者と乳幼児におすすめしたい絵本を選定・周知し、保護者と乳幼児がよりよい絵本にであうきっかけ作りに努めます。	社会教育課
②	乳幼児向けおはなし会	図書館ごとに、ボランティアと協力して乳幼児向けおはなし会を継続して実施するとともに、発達段階に応じた読み聞かせの相談に積極的に対応します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、図書館3館それぞれで、ボランティアと協力し乳幼児向けおはなし会を毎月継続して実施しました。参加者からの相談に回答する他、読み方や本選び、関連図書に関する補足を、状況に応じて進行中に交えるなどし、家庭での読み聞かせにつなげる情報提供も試みました。 令和8年度も引き続き乳幼児向けおはなし会を実施し、家庭での読書活動につながる働きかけに努めます。	社会教育課
③	図書館利用の機会拡大	図書館ごとに、幼い子どもを連れた保護者が周囲に気兼ねなく図書館を利用できるような時間帯を毎週設定し、幼い頃からの読書習慣の形成機会を拡大します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、中央図書館・武里図書館では「あかちゃんタイム」、庄和図書館では「子育て支援ファミリータイム」として、幼い子どもを連れた保護者が周囲に気兼ねなく図書館を利用できるような時間帯(午前10時～正午)を設け、看板の設置、利用者への放送案内や音楽を流すなどして利用者に周知しました。 令和8年度も引き続き実施し、幼い子どもの図書館の利用機会の拡大に努めます。	社会教育課

(2)家庭の読書習慣の形成

具体的取組		取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
①	家読プロジェクト	図書館ごとに、こどもの本にまつわる家族の思い出「大事な一冊家族エピソード」を募集し、館内掲示などで、家読の広報を図るとともに、家族の絆を深め、家庭での読書習慣の形成と継続を図ります。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、図書館3館で夏休み期間に図書館利用者から「大事な1冊」に関するエピソードを募集し、10月に寄せられたエピソードを基に「大事な1冊 家族エピソード」として特集展示を行いました。 令和8年度も引き続き実施し、家庭での読書習慣の形成につながる働きかけに努めます。	社会教育課
		児童生徒が自ら選んだ本を中心に、新たな「家読おすすめ本」を選定し、ブックリストの作成・配布を行い、家読の広報と利用拡大を図ります。	継続	7	1	令和7年度は、令和6年度に作成したブックリスト「こどもたちが選んだ春日部うちどく本リスト『うちどく2』」を、市内小学校、中学校及び義務教育学校の1年生及び7年生の児童及び生徒に配付しました。 令和8年度も同様に市内小学校、中学校及び義務教育学校の1年生及び7年生の児童及び生徒に配付するほか、電子データの提供について検討していきます。	社会教育課
		「家読おすすめ本」を活用し、「リレーうちどく」などの新しい取組を実施します。 (指定管理者)	新規	7	4	令和7年度は、3館での取り組み方について、スケジュールなどのより具体的な計画の打ち合わせを行いました。 令和8年度内での実施に向けて準備・調整を進めます。	社会教育課
		保護者が家庭で読み聞かせた本を記録するための「読書記録」用紙を、新たに「うちどくノート」として図書館ホームページで提供するとともに、図書館で印刷版を配布し、家庭での読書活動推進の動機付けに努めます。	拡充	7	1	令和7年度は、春日部市独自の「うちどくノート」を作製し、図書館ホームページでダウンロードできる体制を整えました。 令和8年度は、印刷版の「うちどくノート」を市立図書館で配布し、家庭での読書活動推進の動機付けに努めます。	社会教育課
		図書館ごとに、家読おすすめ本の展示コーナーを常設して、ブックリストの配布と本の貸出しを行い、家読の推進に努めます。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、引き続き図書館3館それぞれで「家読おすすめ本」、「こどもたちが選んだ春日部うちどく本リスト『うちどく2』」の展示コーナーを常設し、ブックリストの配布と本の貸出しを行いました。 令和8年度も引き続き常設コーナーの周知などを図りながら、家読の推進に努めます。	社会教育課
		家庭にこどものための本棚やコーナーがあるなど、常にこどもの身近に本がある環境を実現できるよう、家読の広報を図ります。	継続	7	1	令和7年度は、市ホームページに掲載し、家読の周知を図りました。 令和8年度も市ホームページに掲載するほか、「うちどくノート」配布に際してのポスターに家読の趣旨を記載するなどし、家読の周知を図ります。	社会教育課

2【施策2】地域における読書活動推進

(1)図書館の取組

(子どもの読書活動を推進するための環境整備)

具体的取組	取組内容		年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 児童書の充実・整備	蔵書の中核を成すような優れた児童書を中心に、新しく出版された本の中から、魅力的な絵本や物語、最新の情報が掲載された本など、今を生きるこどもにふさわしいものを継続して選定し、未来を生きるこどもたちへ継承します。	継続	7	1	新しい児童書については、司書職員が日々出版状況を確認し、こどもたちの心の成長の糧となる本を選定して図書館の蔵書に加えています。 令和7年度は、児童書を3,100冊以上購入し図書館の蔵書としました。また、小学校・中学校・義務教育学校の調べ学習支援に対応した団体貸出図書として、児童書の補充に努めました。 令和8年度も、こどもたちが良書を手にとることができる環境づくりに努めます。	社会教育課
	長年読み継がれて、激しい汚破損が見受けられる基本図書の買い替えを行い、常にこどもの読書意欲が持続するよう努めます。	継続	7	1	長年読み継がれている児童書の基本図書について、各図書館の所蔵状況や汚破損状況を確認し、必要に応じて複本の購入や買い替えを行っています。 令和7年度は、指定管理者と連携を取りながら、人気のある絵本・絵童話などを中心に状態を確認し、買い換えを行いました。 令和8年度も引き続き、買い換えを行っていきます。	社会教育課
② 読書環境の整備	図書館ごとに、全てのこどもが読みたい本と出合えるよう、年齢やテーマを工夫した展示コーナーを充実させ、こどもが自主的に本を選べる読書環境を整えます。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、中央図書館では、「SDGs」をテーマとしたコーナーを継続して常設設置としました。庄和図書館でも「SDGs×生物多様性」をテーマとしたコーナーを新たに設置しました。図書館3館で毎月複数の児童向け特集展示を継続し、幅広い興味に対応した読書環境を整えるよう努めました。新たに開設した図書館SNSでも、各図書館での特集情報の発信を実施しました。 令和8年度も、図書館ごとに様々なテーマ展示コーナーを計画し、図書館のホームページやSNSを活用した展示情報の発信も積極的に実施し、コーナー充実と環境整備に努めます。	社会教育課
	図書館ごとに、中学生や高校生が興味を持つようなテーマに関する本の展示を定期的に実施するなど、中高生コーナーの充実にも努め、中学生や高校生が気軽に図書館に足を運び、本を借りたくなるような環境を整えます。 (指定管理者)	拡充	7	1	令和7年度は、図書館3館それぞれでYA文庫棚、常設コーナーの設置を継続しており、埼玉県の高校司書達で作成したブックリスト「埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本」の配布や掲載図書の展示などにより、YAコーナーの充実を図っています。図書館3館で、コミュニケーション・ボードを設置し、来館する中高生へ向けたミニテーマアンケートを含む掲示などを行い、関連図書の展示を実施しました。武里図書館では近隣の春日部南中学校と武里中学校へ「メディアミックス」をテーマにした中学生向けブックリストを作成し配布しました。庄和図書館では、YA展示を学習席の付近へも展開し、展示の充実を図りました。また、庄和高等学校生徒への『えほんのよみきかせ講座』を行った際に、館内見学の一環としてYAコーナーの紹介も行いました。 令和8年度も引き続き、中学生や高校生が興味を持つようなテーマを設定し本を展示するなど、YAコーナーの充実にも努めます。	社会教育課
	図書館ごとに、年齢層別のブックリストを改訂するとともに、リストに掲載された本の展示・特集コーナーを設置し、本選びに迷うこともと保護者が本を選びやすい環境を整えます。 (指定管理者)	拡充	7	1	令和7年度は、図書館ごとにリストの配布と併せた、リスト掲載本の展示・特集コーナーを設置し、本選びに迷うこともと保護者が選びやすい環境を整え、提供しました。また、中央図書館と庄和図書館では、年齢別ブックリストの改訂も行いました。 令和8年度も、継続して年齢別ブックリストの改訂や掲載図書の展示・特集コーナーの充実にも努めます。	社会教育課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
② 読書環境の整備	図書館ごとに、こどもと保護者を対象としたアンケート調査を毎年継続して実施し、アンケート調査結果を参考に、こどもの読書活動を一層充実するように努めます。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、図書館3館で令和7年7月下旬から8月にかけてアンケートを実施しました。結果、本を読むことが「好き」もしくは「どちらかといえば好き」と回答したこどもの割合は、3館合計で約90%を占める結果となりました。また、本を読むことについてどう思っているかという問いに対しても、「楽しい」「知らないことがわかる」と回答しているこどもが3館合計で約50%を占めており、こどもたちの読書に対する関心の高さが伺えました。 令和8年度は、調査結果を参考に、よりこどもの読書活動に貢献できるよう図書や書架の整備に取り組むとともに、更に多くの児童と保護者の傾向の調査ができるよう、配布方法などを工夫しつつアンケートを実施します。	社会教育課
③ デジタル社会に対応した読書環境の整備	絵本や物語、知識を習得するものなど、こどもの成長段階に合わせた電子書籍を拡充します。	継続	7	1	令和7年度は、こども向け電子書籍を160冊以上購入しました。 令和8年度も、こども向け電子書籍を数多く購入してまいります。	社会教育課
	GIGAスクール構想の実現による1人1台端末を活用して、各学校の読書の時間などで電子書籍を活用できるよう、図書館の電子書籍サービス「かすかべ電子図書館」を各学校名で団体登録するなど利便性の向上に努めます。	新規	7	1	令和7年度は、1人1台端末のIDでログインできるよう「学校連携ID」の発行を行い、5月から稼働しました。 令和8年度は新小学校1年生向けにIDを発行し、年度途中のID発行にも迅速に対応するなどして学校での電子書籍の活用をサポートします。	社会教育課
	小・中・義務教育学校の1年生などを対象に、学校を通して「かすかべ電子図書館」の利用登録を行います。	拡充	7	4	令和7年度より、隣接事業である「学校連携ID」の発行・利用が開始したことにより、小・中・義務教育学校の1年生を対象に学校を通して「かすかべ電子図書館」の利用登録は行いませんでした。 令和8年度は、「学校連携ID」を使用できなくなる中学3年生などに対し、引き続き電子図書館を利用できる環境を整えられるよう、図書館の利用登録について周知する方法を検討していきます。	社会教育課
	郷土への理解を深め、郷土愛を育むため、郷土を題材とした昔話や市内のこどもたちの作品をデジタル化して図書館のホームページなどで公開します。	拡充	7	1	令和7年度は、令和6年度に作成した「春日部 歴史紙しばい」6作品を市公式動画サイトで公開するとともに、完成したマルチメディアデージー「火事よけ天狗」を各館に配置し、貸出を開始しました。 令和8年度も「春日部 歴史紙しばい」の公開及びマルチメディアデージーの提供を行います。	社会教育課
	各学校を通じて、学校図書館に「かすかべ電子図書館」のポスターを掲示するなど、更なる周知に努めます。 (指定管理者)	新規	7	3	令和7年度は、児童・生徒向けポスターの作成を進めました。また、「らんどせるブックかすかべ」(セカンドブック事業)で、図書館利用促進の取り組みと併せた「かすかべ電子図書館」の紹介と利用登録機会の提供を継続して実施しました。 令和8年度は、ポスターの各学校配布を実施します。	社会教育課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
④ 子どもの読書活動の普及啓 発と広報の促進	図書館ホームページや市公式SNSを積極的に活用し、こども向けの読書活動推進のための取組などの広報を行います。また図書館ごとに、「図書館だより」を毎月発行して、図書館や関連施設などで配布し、情報発信を行います。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度も継続して、図書館3館それぞれで毎月発行している図書館だよりに、各館の児童向け定例行事および特別行事の案内や月ごとの特集展示の紹介等を掲載し、市内公民館や教育センターなどで配布しました。また、新たに市内商業店舗1か所でも図書館だよりの配布を開始しました。夏季には「夏休みこども図書館だより」を発行し、小学校経由で配布しました。 図書館ホームページのリニューアルを実施した他、図書館として2つのSNSサービスでの情報発信を新たにスタートしました。市SNSと併せて、こども向け事業の告知を行いました。実施時の様子などの報告記事なども掲載し、図書館や読書活動推進の情報発信に努めました。 令和8年度は、図書館だよりの発行形態をリニューアル予定です。図書館ホームページとSNS更新や掲載情報の充実を図り、更なる周知に努めます。	社会教育課
	図書館ごとに、保護者がこどもの読書活動に理解と関心を持つような本を展示・紹介する「子育て応援コーナー」を設置します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度も継続して図書館毎に子育て応援コーナーを設置し、関心を持たれるような本を展示しました。また、その近くに関連図書や低年齢向け絵本コーナーを設置するなどして、より利用がしやすい環境を整えました。 令和8年度は図書の入れ替えなどを行い、コーナー情報の充実を試み、更なる理解と関心を持たれるコーナーとなるように努めます。	社会教育課
	毎年10月を図書館のファミリー読書月間とし、こどもと保護者の読書活動の推進を図ります。また、期間中には、図書館ごとに、家読活動を支援するための取組を実施します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、中央図書館では「ファミリー読書月間」に因んで親子で参加できる図書館内の見学イベントを実施しました。併せて、家庭で行う読み聞かせに関するミニ講座も実施しました。また、武里図書館では、「秋のえほんかるた大会」を実施しました。図書館毎に「秋の読書週間ブックレビュー」の開催と、「家族エピソード」で応募された利用者のエピソードと関連図書の展示も行いました。 令和8年度は、「家族エピソード」の展示を継続実施する他、図書館毎に家族で参加できる事業の実施を検討しています。	社会教育課
	図書館に対し、より親しみを持ってもらうため、「市立図書館ポスターコンクール」を実施します。 (指定管理者)	新規	7	1	令和7年度は、コンクールを開催し、市内の小学生を中心に、22点の応募がありました。市内図書館3館で、来館者からの投票形式で得票数が上位となった3作品を受賞作品に選出しました。受賞作品については、応募受付館を通じて応募者を表彰するとともに、令和8年1月から3月まで、図書館3館で巡回展示を実施しました。 令和8年度は、受賞作品を活用した広報等について展開を検討します。	社会教育課

(子どもが読書に親しむ機会の提供・充実)

具体的取組	取組内容		年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 図書館利用促進のための取組	図書館ごとに、こどもの年齢的特性や地域の実情を踏まえ、こどもと保護者を対象とした取組の更なる充実に努めます。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、図書館3館で「らんどせるブックかすかべ」(セカンドブック事業)を実施し、小学1年生の読書活動推進を図りました。 令和8年度も引き続き実施し、こどもと保護者を対象とした取組の更なる充実に努めます。	社会教育課
	「図書館を使った調べる学習コンクール」など、こどもたちの調べ学習や読書の成果の情報が発信される機会を拡充し、図書館利用の促進を図ります。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、図書館3館で、教育委員会との共催事業として「春日部市市制施行20周年記念 第9回 春日部市 図書館を使った調べる学習コンクール」を実施しました。また、地域コンクールでの優秀作品を全国コンクールに出品しました。 令和8年度も「図書館を使った調べる学習コンクール」第10回目の実施を計画し、調べ学習の支援を図書館で行うとともに、その他の読書成果を発表する機会を提供します。	社会教育課
	インターネット環境が身近にあるこどもたちのため、図書館システムと連動した読書推進機能を活用します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、夏休み期間中に図書館システムの「読書マラソン」機能と読書通帳を活用した「夏休み読書マラソン大会」を実施し、目標冊数を達成したこどもに賞状を授与しました。 令和8年度も「読書通帳」及び「夏休み読書マラソン大会」を継続し、こどもたちの更なる読書意欲の向上に努めます。また、読書マラソンの機能の周知を行います。	社会教育課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
① 図書館利用促進のための取組	図書館のホームページからの所蔵検索が一層容易にできるような新しい機能の充実を図ります。 (指定管理者)	新規	7	1	図書館ホームページを令和7年4月に一新し、トップページ上に所蔵検索用の入力欄を設置しました。また、固定のメニューエリアにも検索ボタンを設置し、所蔵検索機能へのアクセスを改善・向上させました。また、令和7年度からの新システム移行に伴い、かすかべ電子図書館の一部資料を含めた検索が可能となりました。 令和8年度以降も、機能の改善について調整箇所の精査や検討を継続します。	社会教育課
	こどもの読書活動の成果を発表する機会を積極的に設け、こどもの読書意欲の継続に努めます。 (指定管理者)	拡充	7	1	令和7年度は、これまで武里図書館で独自に実施していた「秋の読書週間ブックレビュー」を、3館で同時開催し、参加者がそれぞれで読んだおすすめの本についてのブックレビューを募集し、展示を行いました。また、中央図書館では前年に引き続き、中央図書館オリジナルの「ビブリオカードゲーム」でお気に入りの本を紹介するイベントを実施しました。レビューやイベントで紹介された本が、貸出利用されるなど、取り組みの成果が見られました。 令和8年度も、こどもたちの読書活動の成果を発表する機会を設けるよう努めていきます。	社会教育課
	図書館ごとに、「子ども読書の日」と「文字・活字文化の日」から始まる読書週間に関連した取組をそれぞれ実施し、こどもに読書のきっかけを与え、こどもの読書活動を更に推進します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、中央図書館では、「図書館員がこどもの頃に読んだ本」と「長編の冒険小説」をテーマにそれぞれの読書週間に特集コーナーの設置を行いました。また、屋外読書コーナーを会場に行った「青空えほんの会」や、図書館利用の促進も目的とした図書館での謎解きイベント「図書館クエスト」を実施しました。武里図書館では「みんなでちょうせん！読書パズル」、「春のおはなし会」を実施しました。庄和図書館では、春の読書週間に「しょうわとしょかんクイズラリー」を実施し、秋の読書週間に、「こども司書講座」を受講した子たちによる「こども司書おすすめ本」の展示を実施しました。また、「文字・活字文化の日」に因み「浦上秀樹こころMoj展」を開催し親子で作品を鑑賞することで芸術文化への関心を高めることに寄与しました。 令和8年度も、こどもの読書のきっかけ作りと、こどもの読書活動の推進に努めます。	社会教育課
	自由研究のアイデアカード作成や読書感想文の書き方講座など、こどもの自主的な学習活動を支援し、多様な学習機会の提供に努めます。 (指定管理者)	新規	7	4	令和7年度は自由研究のアイデアカードについては試作品の作成を行いました。読書感想文講座については講師との調整を行いました。それぞれの事業の実施に向けた調整と話し合いを行いました。 令和8年度は年度内の実現に向けて準備に努めます。	社会教育課
② おはなし会の実施	図書館ごとに、ストーリーテリングを中心とした年齢別のおはなし会を毎週開催します。おはなしの世界を想像して楽しむ経験を通し、こどもを自主的な読書活動に導き、生涯にわたって読書習慣を身につけるきっかけづくりを支援します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、図書館3館それぞれで、ボランティアと協力し幼児から小学生を対象に年齢層別のおはなし会を毎月継続して実施しました。中央・庄和図書館では、おはなし会のプログラムを紹介するコーナーを設置しており、おはなし会の周知と家庭での読み聞かせやこどもの自発的な読書のきっかけとしてご利用いただきました。 令和8年度も引き続き年齢層別のおはなし会を実施し、家庭での読書活動につながる働きかけに努めます。	社会教育課
③ 多様な子どもたちの読書機会の確保	点字つき絵本、マルチメディアDAISY図書、外国語の本など、多様なこどもたちのための本を拡充します。	継続	7	1	令和7年度は、音声読み上げ等に対応した電子資料の購入を進めるとともに、誰もが読書を楽しめるように絵や写真を多く使い工夫してつくられた「やさしく読みやすい本」であるLLブックなどを購入し、多様なこどもたちの読書活動支援に努めました。 令和8年度も引き続き、多様なこどもたちのための資料の収集を図ります。	社会教育課
	障がいのあるこども向けのDAISY図書、マルチメディアDAISY図書や、母語が日本語以外のこども向けの外国語の本など、種別資料リストを作成し、図書館ホームページで公開します。 (指定管理者)	新規	7	4	令和7年度は、リスト作成や公開に向けた準備を進めました。 令和8年度は、配布・提供を目指しリストとホームページの作成を継続して行います。	社会教育課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
③ 多様な子どもたちの読書機 会の確保	リーディングトラッカーなどの読書補助具を配置し、視覚障 がい者等の読書を支援します。	拡充	7	1	令和7年度は、視覚に障害のある方が無理な体勢をとることなく活字に目を近づけて 本を読むことができる書見台を各館に配置しました。また、図書館スタッフ手作りのリー ディングトラッカーを自由に持って帰り使用できるよう館内に設置しました。 令和8年度も引き続き、すべてのこどもが自分に合った方法で読書を楽しめるよう支 援してまいります。	社会教育課
	障がいなどの理由で図書館へ来館するのが困難なこどもの 関連施設などへ団体貸出を行います。 (指定管理者)	新規	7	2	令和7年度は方針や団体貸出の対応体制などの調整を行いつつ、特別支援学校等への 団体貸出を実施しました。また、新たに、春日部市立医療センター内の図書室「ふくろう の森」への団体貸出を実施しました。 令和8年度は、引き続き団体貸出の仕組みや体制などの改善・調整を行いつつ、利用拡 大へ繋がるよう取り組みます。	社会教育課
	障がい者や母語が外国語のこどもにも分かりやすいよう、 やさしい日本語やピクトグラムを使った利用案内(LL版)を作 成します。 (指定管理者)	新規	7	1	令和7年度は、やさしい利用案内(LL利用案内)を作成し、中央図書館ではりんごの棚 と案内に設置し、希望者が閲覧できる環境を整えました。武里図書館では、りんごの棚、 カウンター、記載台に設置しています。 令和8年度はやさしい利用案内(LL利用案内)の周知に努めます。庄和図書館での設置 を予定しています。	社会教育課
	点字図書館、サビエ図書館、国立国会図書館など、録音・点 字資料などのサービスを利用できる施設の情報を広報し、視 覚障がい者等がより専門的で多様なサービスを受けられるよ うに努めます。 (指定管理者)	新規	7	3	令和7年度は、ホームページのハンディキャップサービスの項目を改訂し、該当の施設 を広報に向けて準備を行いました。 令和8年度は該当の施設の広報の実現にむけて準備に努めます。	社会教育課
④ 子どもの視点に立った読書 活動	図書館ごとにこども司書講座を開催し、家庭や学校におい て読書のリーダーとして活躍することも養成します。また、 講座を修了したこども司書の読書意欲が継続するような活躍 の場を設けます。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、図書館3館それぞれで、8月に庄和・武里図書館、2月に中央図書館で実 施し、活動機会として、特集コーナーの企画・設置などを行いました。 令和8年度は、これまで講座を受けたこどもの意見を基に、より図書館活動に興味を 持ってもらえるよう計画・PRするよう努め、図書館3館それぞれで実施する予定です。	社会教育課
	中学生や高校生を対象としたピブリオバトルを毎年実施し、 こどもの発達段階に合わせた読書活動を推進します。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、中高生をメインに一般の参加も促進し、世代間交流も深められる催しと して開催しました。 令和8年度は、図書館3館それぞれで近隣の中学校・高校への呼びかけを行うなど、よ り多くの中高生の観戦者、参加者を増やせるよう努めます。	社会教育課
	図書館ごとに、中学生や高校生など同世代のつながりを一 層活かし、図書館の利用を拡大するため、ボードゲームなど の新しく、より身近な取組を実施します。 (指定管理者)	新規	7	4	令和7年度は中央図書館ではボードゲームのイベント開催に向け準備を行いました。 令和8年度は中央図書館でのボードゲームイベントの開催を目指します。	社会教育課
	図書館ごとに、こども自身が選ぶおすすめ本や作成したPO Pを紹介する機会を設け、同世代のこどもの読書の幅を広げ ることに努めます。 (指定管理者)	継続	7	1	令和7年度は、生徒の自発的読書活動の支援として、生徒が作成したPOPを市立図書 館に掲示する取組を行い、中央図書館では1校27点、武里図書館では1校10点、庄和図 書館では2校34点、合計4校71点の申し込みがありました。 令和8年度も、積極的に図書館利用促進となるよう事業を学校と連携して実施します。	社会教育課
⑤ ボランティア等の支援・育成	学校での読み聞かせ活動を支援するため、各学校に読み聞 かせ用ブックリストを配布します。	継続	7	1	令和7年度は、令和元年度に作成し小学校、中学校及び義務教育学校に配布したブック リスト「小・中学校での読み聞かせにおすすめの本」を学校に設置しました。 令和8年度も、ブックリストを学校で活用していただくよう周知に努めます。	社会教育課
	学校などで読み聞かせ活動に関わるボランティアを支援・育 成するため、要望に応じて読み聞かせ養成講座などの講師派 遣を行います。	継続	7	1	令和7年度は、かすかべし出前講座として1件の講師派遣を行いました。 令和8年度も、市の教育研究会などの機会での周知に努めます。	社会教育課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
⑥ 学校等との連携・協力	団体貸出、学校おはなし会、ブックトークの効果的な広報を実施し、学校と連携した児童生徒の読書活動の充実に努めます。	継続	7	1	令和7年度は、小学校1校において司書職員3名によるビブリオバトル実演を行いました。また、小学校3校、中学校1校でブックトークを実施しました。 令和8年度も、効果的な広報を実施し、学校と連携した児童生徒の読書活動の充実に努めます。	社会教育課
	団体貸出サービスの利用アンケート調査を実施して学校の現状や要望を把握し、団体貸出用の本を充実します。	継続	7	1	令和7年度は、団体貸出を利用している学校に利用アンケート調査を実施しました。また小学校の教科書改訂に合わせて、新たに「伝統工芸」や「ロボット」の分野について、充実を図り提供し、小学校8校、中学校2校、計980冊の貸出を行いました。 令和8年度は、小・中学校教科書改訂に伴う昨年度の利用状況をみて、団体貸出用図書の充実を図ります。	社会教育課
	司書職員による中学校等の学校図書館支援の機会などを活用し、団体貸出の利便性向上に努めます。	継続	7	1	令和7年度は、国語単元「論語」の学習を深める関連図書、及び家庭科単元「保育」において利用する絵本を団体貸出で提供し、授業支援を行いました。 令和8年度も引き続き、学校図書館支援の機会を活用し、学校図書館を補完するため団体貸出でも支援できるように努めます。	社会教育課

(2)子育て支援・社会教育施設等の取組

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
① 児童発達支援センターの取組	日々の療育に絵本などを取り入れるなど、本を楽しむ機会の更なる充実を図ります。	継続	7	1	令和7年度は、クラス毎に療育内容に沿った絵本や、行事に関する絵本等の読み聞かせを行いました。(例)給食前に食べ物に関する絵本や、誕生日会の前に誕生日に関する絵本の読み聞かせなど。また毎週水曜日に「見る遊びの日」として、施設ホールを利用し、児童全員に絵本や紙芝居などの読み聞かせを通じて、座って聞く練習を行いました。 令和8年度も、絵本を活用した療育を通じて、本を楽しむ機会のさらなる充実を図ります。	障がい者支援課
② 児童センターの取組	読み聞かせ事業の実施や、読書に通じる活動を取り入れた事業の実施を継続します。	継続	7	1	令和7年度は、児童センターでの読み聞かせ事業を合計44回実施し、555人の参加がありました。また、読書に通じる活動として、毎月図書室に「今月のおすすめコーナー」を設置、図書室内にリクエストボックスを設置し、定期的な書籍の購入を行いました。 令和8年度も、読み聞かせ事業の充実に努めます。	こども育成課
③ 子育て支援センターの取組	こどもと保護者が気軽に本と触れ合うことができるよう、引き続き児童書を配架します。	継続	7	1	令和7年度は、各施設に児童書を配架したり、保育者による読み聞かせの実施など、読書の楽しさを体験する場を設けました。 令和8年度も引き続き、本に親しみ、読書の楽しさを体験する場の提供を継続します。	保育課
④ 放課後児童クラブの取組	各施設に児童書などを継続して配架します。	継続	7	1	令和7年度は、各施設に児童書を配架や指定管理者による読み聞かせなど、読書の楽しさを体験する場を設けました。 令和8年度も引き続き、本に親しみ、読書の楽しさを体験する場を継続します。	こども育成課
⑤ 放課後子ども教室の取組	学校の協力のもと、学校図書館などで自由教室を実施することで、こどもが自ら本を手にとれる環境を確保し、読書を推奨します。	継続	7	1	令和7年度は、教室開催校の協力のもと、一部図書室を使用し、こども教室を開催することで児童が本に触れる環境を確保しました。 令和8年度も引き続き、児童が本に触れる環境を確保し、読書を推奨します。	こども育成課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
⑥ 公民館の取組	児童書を継続して配架するとともに、公民館によって実施している読み聞かせに関する事業の継続・充実に努めます。また、実施していない公民館では、子育てサロンなどで読書活動推進のための企画を検討します。	継続	7	1	中央公民館
⑦ 地域文庫の取組	効果的な広報手段を検討し、地域のこどもたちの身近な読書活動の場である地域文庫活動への協力に努めます。	継続	7	1	社会教育課
	地域文庫からの要望に応じ、団体貸出のための児童書の充実を図ります。	継続	7	1	社会教育課

3.【施策3】学校等における読書活動推進

(1)学校の取組

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 学校の取組	12学級以上の全ての学校に司書教諭の配置を継続し、11学級以下の学校にも積極的に配置していく方針です。	継続	7	1	指導課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
① 学校の取組	学校の特色を生かして読書週間や読書月間の取組を工夫し、本への興味関心を高めたり読書の幅を広げたりすることができるように努めます。	継続	7	1	令和7年度は、委員会活動において全校から募集したおすすめの本の紹介をしたり、おすすめの本の紹介ポスターを毎月作成して掲示したりと、幅広く本を知る機会を提供しました。 令和8年度も、読書の幅を広げられるよう努めてまいります。	指導課
	読書の時間を工夫することで、読書の習慣化を図ります。	継続	7	1	令和7年度は、業前活動の時間を活用することや、各学級で図書室を優先的に利用できる日を割り当てるなどし、読書に親しめる時間を習慣的につくれるようにしました。 令和8年度も、引き続き進めてまいります。	指導課
	様々な教科と読書を関連付けた学習を展開し、児童生徒の読書生活が充実するように努めます。	継続	7	1	令和7年度は、学習内容等に関連する図書を、司書教諭や学校図書館支援員が中心となって紹介したり、必要な時にすぐ手に取れるよう学年のフロアに揃えたりしました。 令和8年度も、連携しながら充実させてまいります。	指導課
	学校の特色を生かしたこども同士の取組の読書活動を継続して実施します。	継続	7	1	令和7年度は、全校朝会等の時間を活用してビブリオバトルを実施し、おすすめの本を紹介し合いました。紹介された本を、各学級に回して実際に手に取れるようにすることで、読書活動の輪を広げていきました。 令和8年度も、続けてまいります。	指導課
② 学校図書館の取組	本の貸出冊数や人気の本などを調査し、各学校の実態に応じて魅力的な学校図書館づくりを工夫することで、児童生徒の学校図書館利用率を高めることができるように努めます。	継続	7	1	令和7年度は、読書記録ノートを作成して毎月の読書貸出冊数を把握し、冊数によって賞状を贈ったりイベントを計画したりなど、魅力的な学校図書館にすることでこどもたちが足を運びやすくなるようにしました。 令和8年度も、利用率を高められるよう工夫をしてまいります。	指導課
	国語科や総合的な学習の時間など、学習の場として使いやすい学校図書館づくりに努めます。	継続	7	1	令和7年度は、学校図書館で借りた本を使ってその場で学習できるよう、調べ物ができるコーナーを設けました。 令和8年度も、本が読みやすいだけでなく、合わせて学習もしやすい場づくりをしてまいります。	指導課
③ 学校図書館の図書整備	学校図書館の蔵書冊数は、おおむね順調に伸びており、引き続き学校図書館の充実を図ります。	継続	7	2	令和7年度は、学校図書館図書標準については、達成校数が令和6年度の31校に対し、令和7年度も31校で変動はありませんでした。 令和8年度も、学校図書購入を計画的に進めるため、各学校に購入費用の予算配当措置を行います。	教育総務課
	学校図書館図書標準に留意しながら、現状にそぐわなくなった内容の本や、使用に耐えられなくなった本などについて蔵書の更新を行い、児童生徒の利用に役立つ図書の整備に努めます。	継続	7	2	令和7年度の学校図書館の蔵書冊数は、記述内容等が古く利用価値が失われたり、破損したりした図書を廃棄するとともに新規購入を行った結果、令和6年度の418,646冊から令和7年度は416,609冊へと2,037冊減少しました。また、図書整備率については、学級数の増加に伴い令和6年度の115.1%から令和7年度は114.4%へ微減となっています。一方、新規購入冊数は前年度と比べて133冊増加しています。 令和8年度も引き続き、蔵書の更新を着実に進めてまいります。	教育総務課
④ 学校図書館支援員の配置	学校図書館支援員の適正配置に努め、学校図書館の充実を図ります。	拡充	7	1	令和7年度は、前年度に引き続き、学校図書館支援員6名(3校から4校に対し1名)を配置し、児童の読書意欲の向上や適切な蔵書の活用などに取り組みました。 令和8年度は、学校図書館支援員の名称を学校司書に変更し、前年度に引き続き、6名を配置するとともに、学校司書をサポートするパソコンを導入し、より一層の児童の読書意欲の向上や適切な蔵書の活用などに取り組みます。	教育総務課
	学校図書館支援員が学校と連携して読書に関わるイベントや選書の支援などを行います。	継続	7	1	令和7年度は、いきいき図書室推進事業を実施し、夏休みに図書室を開室し、本と触れ合える機会を提供してまいりました。 令和8年度も、引き続き、いきいき図書室推進事業を実施し、夏休みに図書室を開室し、本と触れ合える機会を提供してまいります。	教育総務課

具体的取組	取組内容	年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課	
④ 学校図書館支援員の配置	司書職員が学校図書館支援員への基本研修を定期的に実施するとともに個別相談に随時対応し、更なるスキルアップのサポートを行います。	継続	7	1	令和7年度は、図書の装備や補修について実技指導を行う「資料修復」をテーマとした基本研修を実施しました。また学校図書館支援員からの個別相談1件に対応しました。令和8年度も、全体研修や個別相談を実施し、学校図書館支援員のスキルアップをサポートします。	社会教育課
	司書職員が支援を行っている体制を活用し、学校と連携して読書郵便などの複数校にまたがる読書活動を図ります。	継続	7	1	令和7年度は、市内小学校、中学校及び義務教育学校で学校給食と連携した「図書館リストランテ」を実施しました。学校図書館での関連本展示や図書館だよりにより周知しました。また放送委員の協力により、校内放送で本の内容を紹介してもらうことができ、給食後に学校図書館で関連本を借りる生徒が見られました。令和8年度も、市内小学校、中学校及び義務教育学校で学校給食と連携した「図書館リストランテ」を実施します。	社会教育課
	生徒が自発的に行う読書活動や、読書活動を広める取組の企画を支援するため、学校と連携して生徒のブックトーク実施やPOP作成などを推進するよう努めます。	継続	7	1	令和7年度は、生徒の自発的読書活動の支援として、生徒が作成したPOPを市立図書館に掲示する取組を行い、4校71枚の申し込みがありました。令和8年度も、積極的に学校図書館利用促進となるよう事業を学校と連携して実施します。	社会教育課
⑤ 司書職員の訪問支援	学校と連携して図書委員会活動に積極的に協力し、読書好きな生徒の育成に努めます。	継続	7	1	令和7年度は、図書委員会が実施する企画のための道具作りに協力するなど、学校図書館の利用拡大に努めました。令和8年度は、学校図書館整備を進めつつ、読書意欲向上のための取組を図ります。	社会教育課
	学校と連携して図書館クイズなどの読書意欲向上のための取組を実施します。	継続	7	1	令和7年度は、4月に豊野中学校の求めに応じて、学校図書館の利用方法を学ぶ図書館利用ガイダンスを行いました。また、中学校・義務教育学校後期課程で共通の「図書館リストランテクイズ」を実施したほか、春日部中学校と緑中学校において、本を読むことで答えがわかる図書館クイズを行いました。令和8年度は、引き続き市内中学校・義務教育学校後期課程での共通の「図書館リストランテクイズ」の他、各校での読書意欲向上のための取組を行います。	社会教育課
	「自由研究の本の探し方」など、こどもが身近に感じるテーマのパスファインダーを作成し、情報の探し方や集め方を通して生徒の主体的な学習活動を支援します。	新規	7	1	令和7年度は、6中学校において「自由研究の本の探し方」「SDGs」など9種類のテーマのパスファインダーを作成し、学校図書館に配置しました。令和8年度は、その他の市内中学校及び義務教育学校後期図書館において、パスファインダーを作成し、学校図書館に配置します。	社会教育課
	学校の掲示板コーナーなどを利用し、新着図書などの情報を広報します。	継続	7	1	令和7年度は、市内中学校図書館及び義務教育学校後期課程図書館12館において、図書館だよりにより新着図書情報の記載や新着図書リストを掲示するなどして広報を図りました。令和8年度は、市内中学校図書館及び義務教育学校後期課程図書館12館で引き続き図書館だよりにより新着図書情報の記載や新着図書リストを掲示するなどして広報を図ります。	社会教育課
	各学校で実施している取組などに関する情報を集約し、情報共有を図ります。	新規	7	1	令和7年度は、各学校の要望に応じて支援ができるよう準備を進めてきました。令和8年度は、各学校で新たな取組ができるよう準備を進めていきます。	社会教育課

(2)幼稚園・保育所(園)の取組

具体的取組	取組内容		年度	進捗状況 (番号入力)	実施内容や今後の計画など	担当課
① 私立幼稚園の取組	園児がより読書活動を楽しめるよう、幼稚園からの要望に応え、大型絵本などの団体貸出を継続して実施します。	継続	7	1	令和7年度は、私立幼稚園からの要望に応えられるよう、体制を整えました。 令和8年度についても、体制を維持するとともに、取り組みを周知し利用の促進に努めます。	保育課
② 公立保育所の取組	絵本・紙芝居などを保育所間で貸し借りする等、資源を有効に活用できるようにし、絵本活用の充実を図ります。	継続	7	1	令和7年度は、公立保育所間での貸し借りを可能とする体制を維持しました。 令和8年度も引き続き、資源の有効活用に資する体制維持に努めます。	保育課
	保育の中で絵本の活用の機会を多く持つとともに、保育士の読み聞かせスキルアップに努めます。	継続	7	1	令和7年度は、絵本の読み聞かせを通じ、読書の楽しさを体験する場を提供しました。 令和8年度も引き続き、各クラス年齢に応じた図書を選定し、読み聞かせの機会の提供を保育の中で継続していきます。	保育課
③ 民間保育園の取組	園児がより読書活動を楽しめるよう、保育園からの要望に応え、大型絵本などの団体貸出を継続して活用します。	継続	7	1	令和7年度は、民間保育園からの要望に応えられるよう、体制を整えました。 令和8年度についても、体制を維持するとともに、取り組みを周知し利用の促進に努めます。	保育課